



植物と人々の博物館

Plants and People Museum

Vol.35

西村俊 自然文化誌研究会理事

山登り、川遊び、キャンプなど、野外活動が楽しめる季節となりました。田畑でもたくさんの人々が農作業をする風景を目にするようになりました。

・3月末に民族植物学ノート 第17号(2024)を発行しました。紙媒体での配布はありませんが、ppmusee ホームページ上でPDFとしてすべての記事をダウンロードすることができます。ぜひご覧ください。次号(第18号)は年内まで原稿受付け、2025年3月末に発行を予定しています。(広義に)民族植物学・環境学習に関連する調査や実践の記録、ご意見などを自由にお寄せください。

・植物と人々の博物館の今後に向けて、書籍・資料の充実を図っています。食文化関連書籍、海外調査の中で収集した書籍、西川至先生の書籍の追加、雑穀・小金井関連の書籍の寄贈などを受入れています。所蔵する書籍の整理(リスト作り、番号貼付など)にご協力頂けると嬉しいです。原則、月曜日の10:30~14:10に開館し、整理作業日としています(担当:木俣 kibi20kijin@yahoo.co.jp)。

・第35回日本環境教育学会大会(江戸川大学、2024年8月29日~9月1日)において、関連する一般口頭発表と自主課題研究の提案を予定しています。関連の方々は、是非会場でご議論下さい。

・今年、雑穀栽培を始めたい方には種子を差し上げます(担当:木俣 kibi20kijin@yahoo.co.jp)。

・宮本茶園での雑穀畑(見本園)も継続し、種継ぎなどの実習も受け入れています。作業予定などについては、お問い合わせ下さい(担当:宮本 kwangjuu1980@yahoo.co.jp)。